

名張市オーガニックビレッジ宣言

～地元有機農産物を使った「食」が楽しめる名張～



名張市長 北川 裕之

名張市は三重県の西部、伊賀盆地の南西部に位置し、水と緑に恵まれた中山間地や田園地帯を維持しながら大阪方面へのベッドタウンとして発展し、都市と農村、生産地と消費地という二つの特徴を併せ持ったまちです。

その特性を生かした本市独自の特色ある農業を“なばり農業”と定義し、「多彩な担い手の活躍」、「価値の高い農産物づくり」、「他分野との連携による農業・農村の新たな価値の創造」の三つの将来像を描き、取組を展開しています。

また、伊賀地域では、意欲的な農業者により県内有数の本格的な有機農業が行われており、高付加価値化を意識した魅力ある農産物づくりが実践されています。

こうした背景の中、生産者、消費者、事業者、関係機関が一体となり、生産、加工・流通、消費などの各分野間で連携しながら有機農業を推進していくことにより、市民をはじめ、観光などで市外から名張市を訪れる方など、多くの皆様が地元有機農産物を使った「食」が楽しめるまちを目指し、ここに「オーガニックビレッジ」を宣言します。

令和6年7月27日

名張市長

北川 裕之